



# 第 52 回全日本トランポリン競技選手権大会

## 実 施 要 項

- 主 催 公益財団法人 日本体操協会
- 主 管 石川県トランポリン協会
- 後 援 石川県教育委員会 石川県体育協会 小松市教育委員会 小松市体育協会  
北國新聞社（予定）
- 期 日 平成 27 年 10 月 23 日（金）～ 10 月 25 日（日）
- 競技日程 10 月 23 日（金） 会場設営・団体別割当練習・審判本部会議・監督会議・開会式  
10 月 24 日（土） 審判会議・個人予選・シンクロ予選  
10 月 25 日（日） 個人準決勝・シンクロ決勝・個人決勝・表彰式・閉会式
- 会 場 小松総合体育館  
〒923-0026 石川県小松市下牧町 69 番地 TEL:0761-21-8005
- 競技方法 **個人競技**
- 予選（第 1・第 2 自由演技）を行い、上位 24 名が準決勝に進出する
  - 準決勝においては自由演技を 1 本行い、準決勝得点の上位 8 名が決勝に進出する
  - 決勝においては自由演技を 1 本行い、決勝得点で順位を決定する
- シンクロナイズド競技**
- 予選（第 1 自由演技・第 2 自由演技）を行い、上位 8 名が決勝に進出する
  - 決勝においては自由演技を 1 本行い、決勝得点で順位を決定する
- 団体競技**
- 団体競技は個人の予選（第 1・第 2 自由演技）を基に順位を決定する
- 競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2013 年トランポリン採点規則」に則る
- 使用器具 FIG 認定器具 ユーロトランポリン（4mm x 4mm テープベッド）  
FIG 公認同時性得点、跳躍時間点測定装置

表彰 各競技、優勝：優勝杯・賞状・メダル、2位、3位：賞状、メダル  
4位～6位：賞状

参加資格

- 前年度全日本選手権決勝進出者および現強化指定選手（SA・S・A）
- 上記対象者を含め、2015年日本体操協会 強化本部において定められた対象大会の対象演技の点数上位65名までの選手（申込が65名を下回った場合は繰上調整）
- 上記のいずれかに該当し、かつ公益財団法人日本体操協会に平成27年度選手登録を済ませ、2015年12月31日現在で13才以上の選手

参加料 個人10,000円/人 シンクロナイズド 10,000円/チーム

申込方法

- 日本体操協会のホームページにて公開してある、「第52回全日本選手権予選」を確認し、65位以内の選手のみメールにて申込み行ってください
- 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、以下の期日までにお申し込みください  
※期限以降の申込については受付いたしませんのでご注意ください  
※繰上での出場選手は、ホームページでの発表後の申込となります

**受付期間:**

**第1締切: 2015年09月14日(月)～09月21日(月)**

**第2締切: 2015年09月23日(月)～09月30日(水)**

メール申込

件名: 第52回全日本選手権申込【団体名】

宛先: [jigyotrampoline@gmail.com](mailto:jigyotrampoline@gmail.com)

公益財団法人日本体操協会 TRA事業委員会

添付書類: ①大会参加申込書 ②監督・コーチAD申込書 ③撮影許可証

④帯同審判 ⑤振込金総括表 および選手の顔写真

申込締切  
詳細

**第1締切 <1位～65位の選手>**

以下の期日までに参加申込を完了してください。

- 参加申込および参加料入金締切: 09月21日(月)

**第2締切 <66位以下の繰り上げ選手>**

1位～65位の選手の申込確認後欠員が出た場合、2日以内にホームページ上において繰り上げ選手を発表しますので、要項に従って参加申込を行って下さい。

- 参加申込および参加料入金締切: 09月31日(水)

※繰り上げ出場について

繰り上げ出場の人数については、第1締切までに申し込みされた人数を基に確定します。第1締切後に怪我やその他個人的な理由で辞退、キャンセルしても、繰り上げされる人数を増やすことはありません。

振込期限

※ 参加費用振込の締切については、取扱日ではなく締切日に確実に入金されている必要があります。

※ 期限までにお振込みがない場合は、参加申込が無効となります。

※ 期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません。

振込口座

三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258

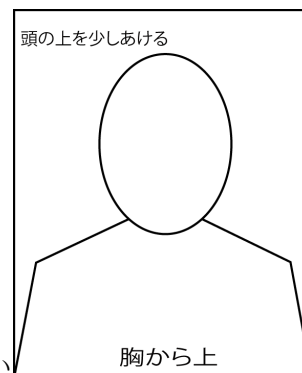
口座名義 ざいだんほうじんにほんたいそうきょうかい 財団法人日本体操協会

※振込者名は、頭に「Z4」(ゼットよん)を入れ、個人名ではなく団体名を使用ください(振込金の照合ができない場合は無効になりますので十分ご注意ください)※振込時に上記のアルファベットが使えない場合、カタカナ・ひらがなでも結構ですが、その際表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください

例) Z4 タイソウキョウカイクラブ → ゼットよんタイソウキョウカイ

プログラム 本大会のプログラムには、参加選手全員の顔写真を掲載しますので、以下に従って参  
用顔写真 加申込用紙と一緒にメールにてお送りください

- 極力最新の写真で、顔だけではなく胸から上の写真
- 証明写真サイズよりも大きなサイズ
  - 引伸ばしにより画像が荒れないこと
- 最近のスマホは写真の解像度が高いため、できる限りスマホでの撮影をおすすめします
- 参加選手の多い団体は、データの転送が大変ですので、メールにてお問い合わせください
- ファイル名は登録番号+選手名を半角英数で入力ください  
例) 650000TaisoTaro.jpg



撮影許可証 ビデオ撮影につきましては、各団体に最高2枚の撮影許可証を発行します(カメラによるスチール撮影はできません)。また、決勝の選手紹介、表彰式はスチールカメラでの撮影を許可しますが、撮影許可証を身に着けて行ってください。  
※大会当日の撮影許可証の発行はしませんのでご注意ください。

帯同審判

- 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員1種(国際審判員を含む)の帯同をお願いします
  - ※ 1~10名の参加選手がいる団体: 1名
  - ※ 11名以上の参加選手がいる団体: 2名
- 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手1名につき2,000円の負担をお願いします
  - ※ 11名以上の団体で1名のみ帯同できる場合、10名分の帯同審判料を免除します(例 選手15人 帯同1名の場合:  $15 - 10 = 5$ 名  $\times$  2,000円 = 10,000円)
  - ※ 11名以上で2名の審判を帯同する場合の帯同審判料は必要ありません
- 帯同審判は予選・決勝を含む大会期間(2日間)を通して従事できる方に限ります
- 帯同審判員は、2013年以降本会主催・共催大会での審判実績の保有者もしくは、公認審判員講習会・研修会(国際体操連盟主催のものを含む)を受講した方のみとさせていただきます。
  - ※ 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は十分確認をして下さい

## AD 申請

- 日本体操協会へ登録を完了した者にのみ AD カードを発行します
- 発行された AD カードは、会場内では必ず見える位置に着用してください
- 複数の所属団体にまたがって監督やコーチをされる方は、いずれかの所属団体でのみ申請してください。複数申請はしないようご注意ください

役 職	枚 数	備 考
監督 コーチ	1	男女選手がいる場合はコーチ資格を有する 2 名に対して発行します。演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
選 手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	2	男女選手がいる場合は最高 4 枚発行します。選手の演技グループ毎に競技エリア内に入ることができます
トレーナー	1	男女選手がいる場合は 2 枚発行します。競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます

- 選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化いたしました。ダブルスポッター制は、スポッターマットを持った補助者が、従来の審判席の反対側と、さらに審判席側にも立つという、選手の安全性を考慮した制度になります。よって、試技の際には必ず 2 名のスポッターを帯同して演技に臨んでください（シンクロナイズドは 4 名）。スポッターが用意できない所属団体については、予め他の所属団体の監督・コーチもしくは適切な方に依頼してください。それでも、スポッターの用意が出来ない場合は、事業委員会にご相談ください。

## 大会保険および大会期間中の怪我について

- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前 9 時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

## ドーピング検査について

- 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなします。また、未成年者である場合は大会参加申込が完了したことにより、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなします
- 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性

があります。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい

- 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会は TUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については JADA ウェブサイト(<http://www.realchampion.jp/process/tue>)で確認して下さい
- 高校生以下の参加選手は、保護者の承諾書を日本体操協会ホームページよりダウンロードし、大会受付に提出して下さい

演技写真撮影について

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

宿泊およびお弁当

- 宿泊の斡旋はいたしませんので、各所属団体にて手配ください。
- お弁当については後日ホームページ上にてご案内しますので、そちらに従って申込を行ってください。

お問合せ

メールでのみ受け付けます

- お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください
- 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

公益財団法人 日本体操協会 TRA 事業委員会

[jigyotrampoline@gmail.com](mailto:jigyotrampoline@gmail.com)